

大隅地域感染症情報 2018

第46週報（11月12日～11月18日）
大隅地域振興局保健福祉環境部

○定点医療機関からの定点当たり報告数

- ・鹿屋保健所管内で、今シーズン初めてインフルエンザ（A型）の報告がありました。
- ・鹿屋保健所管内の感染性胃腸炎が先週と比較して大きく増加しています。

疾病	警報レベル 開始/終息 基準値	注意報 基準値	鹿屋保健所管内推移				志布志保健所管内推移				大隅全体	県全体
			43週	44週	45週	46週	43週	44週	45週	46週	46週	45週
インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08	0.38
RSウイルス感染症	-	-	0.40	0.40	1.40	0.20	2.67	0.00	0.33	0.67	0.38	0.39
咽頭結膜熱	3.00/1.00	-	2.80	1.20	1.40	1.20	0.33	0.00	1.33	0.00	0.75	1.35
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	-	0.40	0.40	1.00	2.60	0.00	0.33	0.00	0.33	1.75	2.85
感染性胃腸炎	20.00/12.00	-	7.40	8.40	8.20	12.60	7.33	7.33	3.33	5.33	9.88	6.72
水痘	2.00/1.00	1.00	0.20	0.40	0.60	0.60	1.33	1.00	1.33	1.33	0.88	0.57
手足口病	5.00/2.00	-	0.80	0.00	0.20	0.20	1.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.13
伝染性紅斑	2.00/1.00	-	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13
突発性発疹	-	-	0.60	0.40	1.00	0.60	0.00	0.33	0.67	0.00	0.38	0.50
ヘルパンギーナ	6.00/2.00	-	1.20	0.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.24
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	0.80	0.60	0.60	0.20	0.00	0.33	0.33	0.00	0.13	0.17
急性出血性結膜熱	1.00/0.1	-	0.00	0.00	0.00	0.00						-
流行性角結膜炎	8.00/4.00	-	2.00	5.00	4.00	3.00						2
基幹定点疾患			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		

■ 警報基準値以上 ■ 注意報基準値以上

○感染性胃腸炎について

【 警報開始基準値 20.0, 警報終息基準値 12.0 】

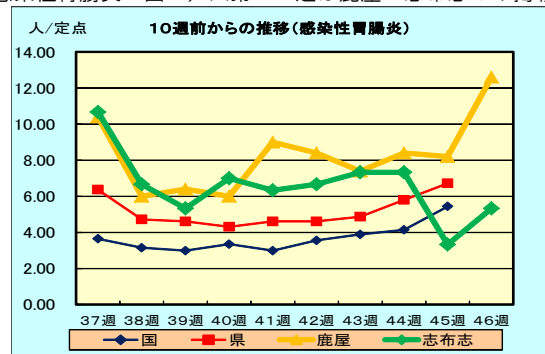
（感染性胃腸炎一図1）※第46週は鹿屋・志布志のみ掲載

感染性胃腸炎の発生状況は、

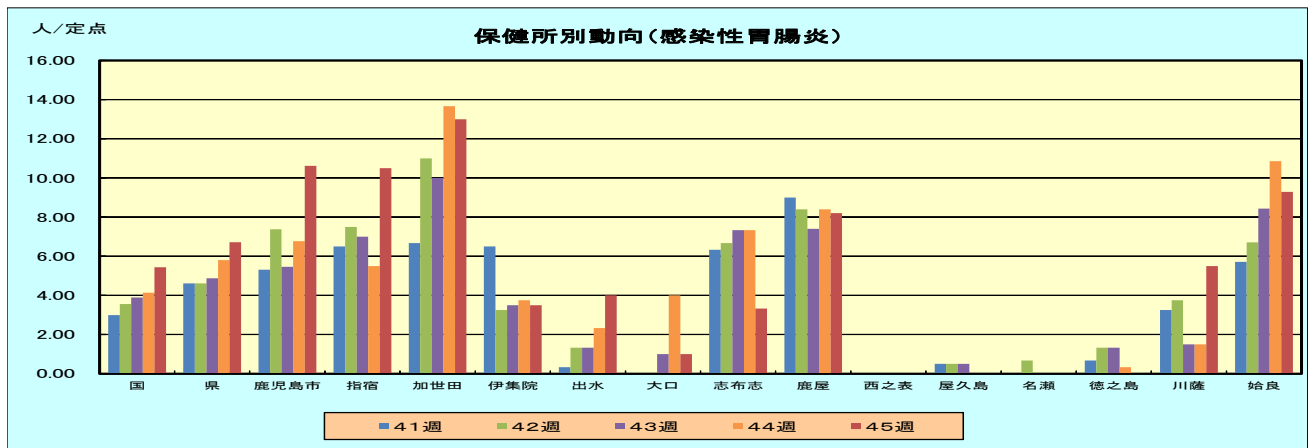
鹿屋保健所管内からは63名（定点当たり報告12.60）の報告がありました。

志布志保健所管内からは16名（定点当たり報告数5.33）の報告がありました。

年齢別では、2歳が最多でした。



（感染性胃腸炎一図2）県内保健所別感染性胃腸炎報告

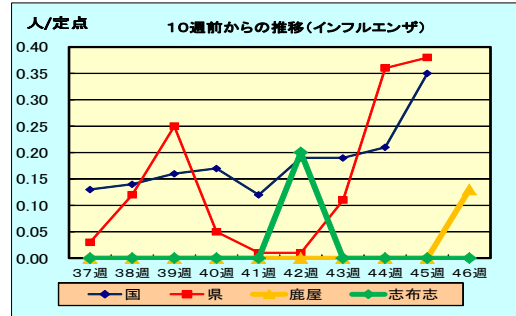


○インフルエンザについて

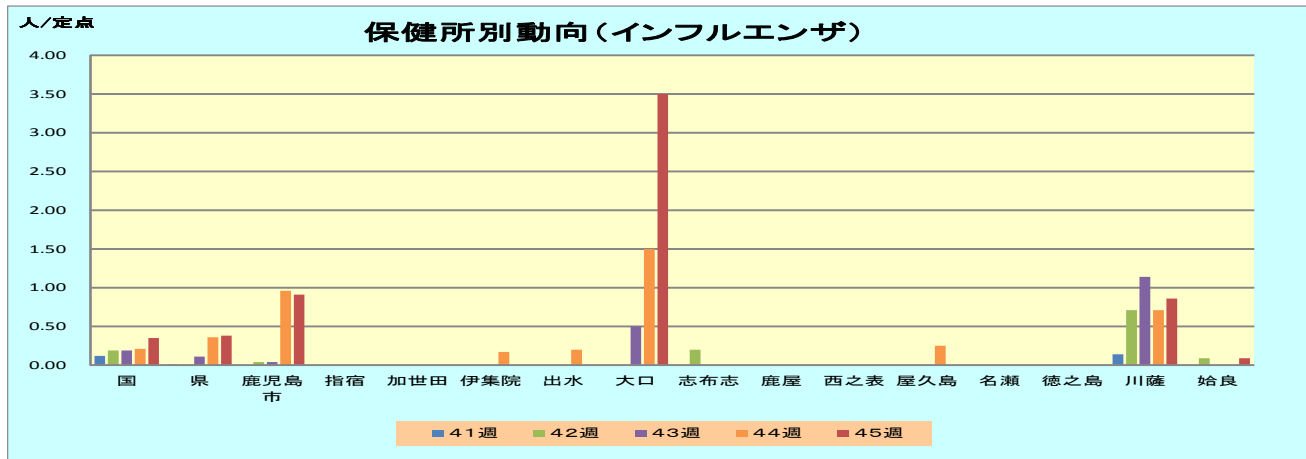
インフルエンザの発生状況は、
鹿屋保健所管内からは1名（定点当たり報告 0.13）の報告がありました。

志布志保健所管内からは報告はありませんでした。

（インフルエンザ一図1）※第46週は鹿屋・志布志のみ掲載



（インフルエンザ一図2）県内保健所別インフルエンザ報告



感染性胃腸炎に気をつけましょう

感染性胃腸炎とは、ウイルスや細菌など様々な病原体による感染症ですが、これからの季節は「ノロウイルス」によるものが主に流行します。

ノロウイルスは感染力が強く毎年集団発生が起こっていますので、注意が必要です。

【症状】

嘔吐、下痢、腹痛、発熱 など

※ウイルスは、症状が治まった後も数日は便の中に排泄されるため、注意が必要

【主な感染経路】

- ・ 汚染された食品を生、または十分な加熱をしないで食べた場合
- ・ 感染した患者の便や吐物などに触れた手等から口に入る場合
- ・ 感染した人の調理や配膳などにより汚染された食品を食べた場合



【予防方法】

基本的な衛生習慣を身につけることが大切です。

食中毒の一般的な予防方法を守り、患者との濃厚な接触を避けましょう。

- ・ 手洗いとうがいを励行しましょう
- ・ 吐物などは適切に処理し、汚染された場所は塩素系消毒剤で消毒しましょう
- ・ 食品は十分に加熱しましょう
- ・ 症状がある方は、食品の調理を控えましょう